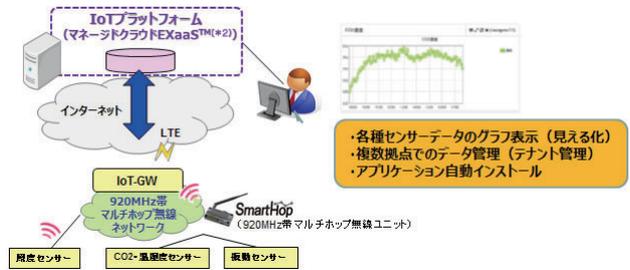


新商品概要 / トピックス

簡単かつ安価に導入可能な IoT の導入パッケージ 「IoT ファストキット」を販売

OKIは、920MHz帯無線を用いたIoT*1導入パッケージ「IoTファストキット」の販売を2016年10月3日より開始しました。本パッケージはOKIが開発したIoTプラットフォームを基盤としており、簡単・低コスト・短期間でのIoT試行導入を可能としています。試行後の本格導入への移行においては、用途に合わせた拡張やカスタマイズなどが容易で、大規模なシステムでも安全に利用することが可能となります。



「IoT ファストキット」の構成

利用用途例

- 工場向けとして、センサー設置による工作機械の稼働状況の見える化を実施。故障との相関関係を見出す予防保全システムとしての試行導入など。
- 鉄道設備へのセンサー設置により、設備の老朽化、故障との相関関係を見出す故障予兆システムとしての試行導入など。

*1 : IoT (Internet of Things)

モノをインターネットに接続し、モノのデータを収集し、見える化・分析することで、あらゆる領域のICT化に寄与する仕組み。

*2 : 920MHz帯マルチホップ無線ユニット

電波到達性が高く、障害物があっても回り込んで届く920MHz帯無線を採用し、OKI独自のマルチホップ無線技術を搭載した商品。複数の無線装置を経由して、パケットリレーのようにデータを伝送する通信方式。親機から直接電波が届かなくても近隣の子機を経由してネットワークに接続できるため、広いエリアの無線ネットワークを低コストで構築できる。また、電波状態の良い経路を自動的に選択して通信を行うため、一時的な電波障害に強く信頼性に優れている。

●お問い合わせ先：OKI 情報通信事業本部 新規事業開発室 TEL.03-5445-6643

空中音響技術を利用した「ドローン探知システム」の ラインアップを強化し、探知距離 300m を実現



デュアルパラボラ型
指向性音響センサー

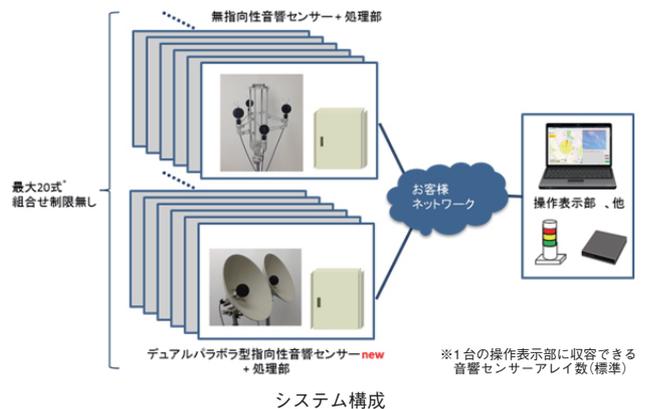
OKIは、300m先に飛来するドローン*1の探知が可能な「デュアルパラボラ型指向性音響センサー」を開発し、「ドローン探知システム」のラインアップとして2016年11月15日より販売を開始しました。「ドローン探知システム」では「デュアルパラボラ型指向性音響センサー」と既存の「無指向性音響センサー」とを組み合わせ、お客様のさまざまな運用に応じた柔軟なシステム構築を実現します。

ドローンの急速な普及にともない、ドローンの特長を活かした映像制作、災害地調査、インフラ老朽化点検、物資輸送などへの利用やサービスが高まっています。これらドローンの利活用のほか、盗撮・盗聴、落下による器物破損などの事故や、毒物散布などドローンの悪用による脅威に対する社会的懸念もあり、国内においては、2015年12月に「改正航空法」、2016年5月には「小型無人機等飛行禁止法*2」と、ドローンやラジコンなどの無人航空機の飛行ルールや飛行禁止区域の設定が新たに施行されました。

- *1 : ドローン 無人飛行機。遠隔制御や自動飛行が可能
- *2 : 小型無人機等飛行禁止法 重要施設敷地とその周辺 300メートルの上空の飛行を禁止した法律

OKIは、これらの施行に先駆け、重要施設や要人警護向けに2015年6月から空中音響技術*3を利用し夜間でも探知可能な「ドローン探知システム」を販売してきました。新たな法律への対応として、このたび探知距離を300mとした「デュアルパラボラ型指向性音響センサー」を開発しました。

OKIは、今後も「ドローン探知システム」で施設管理者、警備会社の多様なニーズに柔軟に対応していきます。



システム構成

- *3 : 空中音響技術 空中を伝わる音響信号に関わる、受信、信号処理、情報処理、表示処理などの全般技術

●お問い合わせ先：OKI 情報通信事業本部 交通・防災ソリューション事業部 ソリューション第一部 TEL.03-3454-2111

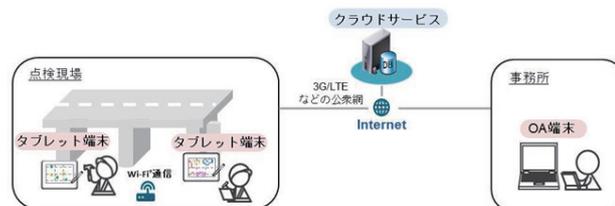
橋梁点検レポートサービスを販売開始 「インフラ点検レポートサービス」の第二弾として、橋梁点検業務の効率化をサポート

OKIは、クラウドサービス「インフラ点検レポートサービス」の新たなメニューとして、橋梁点検業務を対象としたサービスの販売を2016年12月1日より開始しました。本サービスはトンネル点検業務に続く第二弾であり、橋梁点検業務において、現場の作業から報告書の作成までの一連のサービスをクラウドで提供し、人手による転記作業を軽減、作業時間を短縮し、効率的に点検結果を取りまとめられます。

OKIはトンネル点検業務サービスで得たノウハウをもとに、点検業者の協力を得て、橋梁点検の業務フローに即した形で利用できるシステムを構築しました。本サービスでは、多種多様な種類の橋梁に対応し、簡単な操作で点検結果を残すことが可能です。さらに、トンネル点検業務と同様に、従来業務を大きく変えることなく、熟練工による点検データを迅速に収集し、点検者以外でも、国土交通省などの指定する帳票の形式での結果取りまとめが可能であり、橋梁点検業務の品質向上と、大幅な作業の効率化を実現します。また、クラウドサービスで提供するため、短期間・低コストで利用可能であることや、OSの更新、定期点検要領の改正対応などの各種メンテナンス費用が不要であり、運用での効率化にも寄与します。

2017年2月28日まで期間限定のバリューキャンペーンを実施中

●お問い合わせ先：OKI 情報通信事業本部 交通・防災ソリューション事業部ソリューション第一部 TEL.03-3454-2111



「インフラ点検レポートサービス」イメージ図

主な特長

- ・安価な費用、必要と時のみ利用可能なクラウドサービス
- ・野帳へのスケッチ、デジタルカメラでの撮影など従来の現場作業に即した操作性
- ・システムから出力するデータは、編集可能な形式で取得可能
 ー現場でのスケッチ内容はCAD(DXF形式)で出力
 ー写真や診断結果は、国土交通省の橋梁定期点検要領で定めた帳票形式(Microsoft® Excel®)で出力
 ー地方自治体などで定める様式は、出力された帳票をデータ上で転記することで対応可能

A1・A0対応の大判LED複合機・プリンター 6機種を新発売



LP-1050-MF(左)とLP-1050(右)

OKIグループの大判プリンター事業会社OKIデータ・インフォテックは、CAD図面印刷、地図情報印刷、印刷校正などに使用する大判LED複合機・プリンターの新商品として、A0対応の「Teriostar

(テリオスター)LP-2060・LP-2060-MF」「同 LP-1050・LP-1050-MF」、A1対応の「同 LP-1150・LP-1150-MF」の3シリーズ6機種を発売しました。

各シリーズとも、図面のコピー、スキャン、プリント機能を一台に集約した、複合機と図面プリント機能に絞った2機種をそれぞれ用意しています。ロール紙での給紙に対応しているため、大量印刷されるお客様に便利にお使いいただけます。また、コンパクトボディであるため、さまざまなオフィス環境に場所を選ばず設置可能です。さらに、操作パネルの表示部分には8.5インチの大型カラータッチパネルを搭載し、見やすいカラフルな表示と、使いやすい操作ボタンにより操作性向上を実現しています。

また、複合機には業界トップレベルの最速 240mm/秒(モノクロ 300dpi、カラー 150dpi)の読み取りが可能な高速カラーキャナーを標準搭載しており、図面に赤ペンやマーカーで記入された変更指示をカラーデータとして送付できるなど、カラー原稿の電子化ニーズにも対応できます。

主な特長

1.画質トラブル時のダウンタイム短縮
 印字不具合の主要因となる感光ドラムは、ユーザーが交換可能なカートリッジ方式を採用しています。これにより、保守員の修理対応が困難な夜間・休日や遠隔地での印字不具合からの復旧をユーザー自身で簡単に行えます。

2.効率的用紙排出機構により生産性を向上
 「LP-2060シリーズ」および「LP-1050シリーズ」は、A0～A2までの大判図面を受ける専用スタッカー*1と、A3やA4など小さなサイズの図面を上段トレイ*2に排出する機構により、出力後の仕分け作業を効率化し、さらに生産性を高めることができます。

*1:「LP-1050シリーズ」はオプション *2:「LP-1050シリーズ」はオプション

●お問い合わせ先：OKI データ・インフォテック URL : <http://www2.okidata-infotech.co.jp/support/index.html>

A4 カラー LED プリンター・複合機「COREFIDO3」対応の2機種、 「COREFIDO2」対応の4機種を新発売



A4 カラー LED プリンター・複合機
「C542dnw」(左)と「MC573dnw」(右)

OKIグループのプリンター事業会社OKIデータは、A4カラーLEDプリンター・複合機の新商品として、「COREFIDO3(コアフィード・スリー)」対応のハイスペックモデル「C542dnw」、「MC 573dnw」

および「COREFIDO2(コアフィード・ツー)」対応の「C332dnw」、「C612dnw」、「C712dnw」、「MC363dnw」の合計6機種を発売しました。

新商品のうち「C542dnw」と「MC573dnw」はA4カラーLEDプリンター・複合機としては初となる「COREFIDO3」対応商品です。「5年間無償保証」*1、「メンテナンス品5年間無償提供」*2のサービスによる修理費削減に加え、特別な技術がなくてもユーザー自身で簡単にメンテナンスやトラブル対処が可能となる「メンテナンスバリアフリー設計」、「クラウドメンテナンスプラットフォーム」に対応しています。解決手順がわかりやすく表示されるのはもちろん、クラウド経由で最適な解決策を取得できるため、エラー時のダウンタイム削減に貢献します。

●お問い合わせ先：

OKI データ お客様相談センター TEL.0120-654-632

機能・性能の主な特長として、7インチ大型タッチパネルにより使いやすさと見やすさを追求、無線LAN機能を活用したネットワークの二重化対応(有線、無線)*3、高速通信を可能にする1000BASE-T標準対応、大容量給紙トレイ(最大3段)、そして高品質かつ多様なサイズへの印刷にも対応しています。さらに、不動産向け「どんな帯でも自動張替えソリューション」*4との連携や、「Open API」*5にも対応した高性能ハイスペックモデルです。これにより一般オフィス、小売・流通業、セキュリティーを重視する病院・学校・大学、不動産などのさまざまなニーズに応えます。また、操作性やメンテナンス性、ランニングコストが共通となるA3カラーLED複合機「MC883/863/843シリーズ」と組み合わせることで、業務効率化・低コスト運用を実現します。

「C332dnw」、「C612dnw」、「C712dnw」、「MC363dnw」は、従来機のコンパクトモデルを継承しつつ、1000BASE-T標準対応、無線LAN標準対応であり、ビジネスユーザーがプリンター・複合機に求める基本性能を満たしています。さらに4機種とも「COREFIDO2」対応であるため、「5年間無償保証」と「メンテナンス品5年間無償提供」により、お客様のプリンター・複合機にかかる修理費削減に貢献します。

*1：ご購入日から起算して5年以内に発生した故障については、OKIデータ保証規定に基づき無償で修理いたします。*2：メンテナンス品の交換作業は、お客様にて行っていただきます。当社に交換作業を依頼される場合は、別途工賃(出張費を含む)が必要になります。メンテナンス品の無償提供を受けるためには、お客様登録が必要です。交換品は、お使いのメンテナンス品の寿命を確認した上で送付します。メンテナンス品とは、定着器ユニット、転写ローラー、ベルトユニット、給紙ローラーセットを指します。*3：有線LANと無線LANを同じサブネットに接続すると通信が不安定になることがあります。インフラストラクチャーモードのみ。アドホックモードには対応していません。*4：C542dnwは対応していません。*5：複合機が持つ機能の一部を外部のアプリケーションから簡単に利用できるようにしたインターフェース。

低臭気ソルベントインク「SXインク」搭載の 54インチ大判インクジェットプリンター「ColorPainter™ E-54s」を新発売



ColorPainter™ E-54s

OKIデータ・インフォテックは、大判インクジェットプリンターの日本市場向け商品として、独自の低臭気ソルベントインク「SXインク」搭載54インチ対応の

エントリーモデル「ColorPainter™ E-54s」を販売開始しました。

本商品は、評価の高いSXインクを搭載しつつ、導入コストを抑えたエントリーモデルです。エントリーモデルでありながら上位モデル搭載機能を継承し、お客様のワークフローおよび作業効率改善を強力にサポートします。

アピールポイント

「ColorPainter E-54s」は、上位モデル「ColorPainter M-64s」(64インチ対応)および「ColorPainter H3-104s」(104インチ対応)で高評価を得ているSXインクを搭載しつつ、導入コストを抑えたエントリーモデルです。低臭気によりお客様の作業環境を改善するSXインクは、広色域、高発色、高濃度、高耐候性および低ランニングコストも実現し、カーラッピングや電飾など屋内外の幅広いアプリケーションに活用可能です。カラー光学センサーにより往復と送り調節を自動で行う

自動印刷調整機能、最適なドットサイズにより安定した高画質な印刷を実現するスマート・パス・テクノロジー4(SP4)*1、従来手動であったノズル番号が自動で設定できるノズル代替機能(SNM3)*2など、上位モデル搭載機能を継承しています。

*1：スマート・パス・テクノロジー4(SP4)

独自のアルゴリズム・マスクパターンでカスレやバンディング、粒状感を低減する機能

*2：ノズル代替機能(SNM3)

万一の印刷抜けによる画質への影響を軽減し、安定した連続印刷をサポートする機能

●お問い合わせ先：OKI データ・インフォテック URL：<http://www2.okidata-infotech.co.jp/support/index.html>

USB3 Vision インターフェースに対応する 「ライトアングルコネクタ付きケーブル」を販売開始



ライトアングルコネクタ付き
ケーブル
(右引出しタイプ)

沖電線株式会社(以下、沖電線)は、画像検査装置などのマシンビジョン*1システムで使われるUSB3 Vision*2ケーブル・シリーズのラインアップに、カメラ接続部の省スペース化が可能な「ライトアングルコネクタ*3付きケーブル」を追加し、10月1日より販売を開始しました。

カメラへのケーブル接続は、カメラ背面部へストレートに接続する形が一般的です。この場合、ケーブルを任意の方向へ引き回すためには、ケーブルへダメージを与えないよう緩やかに曲げる必要があり、接続部の周辺には、十分なスペースを確保する必要があります。

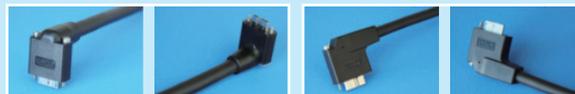
沖電線では、カメラ背面などケーブル接続部の省スペース化や、シンプルで無理のないケーブル敷設を実現できる「ライトアングルコネクタ付きケーブル」を開発しました。

●お問い合わせ先：

沖電線株式会社 お客様相談窓口
TEL.0120-087091

アピールポイント

コネクタをL字に折り曲げた形状とすることで、端末部の低背化を図り実装時の省スペース化を実現しています。用途に合わせて、上下引出しタイプと左右引出しタイプの2種類を用意しました。



上下引出ケーブル
(上引出しタイプ)

左右引出ケーブル
(右引出しタイプ)

また、コネクタと組み合わせるケーブルについては、従来品の可動タイプ・高摺動タイプのほかに、低コストで伝送性能に優れた固定配線用の標準タイプと、当社比約15%の細径化を図った細径タイプも新たに加えました。

- *1：マシンビジョン
1台以上のカメラ、光源、画像取り込み装置、画像処理装置によって外観や印刷欠損などの判別を行うシステム。主に基板実装装置や製品ラベル印刷装置などに使用される。
- *2：USB3Vision
米国マシンビジョン業界団体であるAIA (Automated Imaging Association) がマシンビジョンシステム用にUSB3.0規格をベースに策定したインターフェース規格。コネクタはStandard-AとMicro-Bを使用。離脱防止のためスクリューネジ付のコネクタを使用する。
- *3：ライトアングルコネクタ
L字形状に曲がったコネクタの総称。

電気・電子機器・部品に使用される樹脂材料向け 「UL94 燃焼性試験」を提供開始



燃焼性試験

OKIエンジニアリング(以下、OEG)は、製造部品メーカー向けに、各種電気・電子製品に使用される樹脂材料の「UL94*1燃焼性試験」を提供開始しました。

本サービスは、電気・電子製品への何等かの熱源による着火・延焼を防止するため、材料自体の燃えにくさを一定の基準

で評価するもので、お客様の製品開発に寄与します。

近年、樹脂材料は電子・電気製品の構成材料として幅広く使われています。一方、製品には燃えにくさ、すなわち火災の原因にならないこと、あるいは火災時にもそれが原因で拡大することがないことという安全性が求められます。そのため、樹脂材料にはISO/IEC60695*2で規定されたグローワイヤー試験*3、ニードルフレーム試験*4およびUL94に規定された燃焼性試験が広く行われています。樹脂材料メーカーはこれらの試験を実施し安全性を確認しています。

アピールポイント

UL94 燃焼性試験の実施環境を整備することにより、OEGでは一般的に行われる燃焼性試験をすべて実施できることになりました。また、燃焼性試験だけでなく、耐候性などの各種環境試験や構成物質分析などの化学的評価サービスを含めた樹脂材料の多面的な評価をワンストップで迅速に実施できます。これにより、お客様は自社で設備・人的投資をすることなく、樹脂材料の評価を効率的に行うことができます。

- *1：UL94
樹脂材料の難燃性試験方法と等級判定基準を規定している。UL(安全機関)は米国の一企業であるが、材料から最終製品まで機能と安全の基準を設定し、これらに合格したことを表すULマークは世界中に普及している。
- *2：ISO/IEC60695
最終製品の燃焼性試験や材料の着火性試験など耐火性に関する試験について規定している。
- *3：グローワイヤー試験
赤熱した電熱線(グローワイヤー)をサンプルに押し当て、樹脂の着火性を評価する。
- *4：ニードルフレーム試験
サンプルにボタンガスまたはプロパンガスを利用した注射針バーナー(ニードルフレーム)を接炎し、難燃性、自己消火性を評価する。

●お問い合わせ先：OKI エンジニアリング 西東京試験センター

TEL.042-471-5142
URL:<http://www.oeg.co.jp/Rel/fire-proof.html>